

本地堂

この近代的な建物は、より大きな蔵王堂の後ろにあります。修験道の開祖である役行者（634–701）の没後 1300 周年を記念して、2000 年に建てられました。

本地堂に安置されている仏像の中には、釈迦如来仏陀像、千手観音像、弥勒菩薩像の 3 体安置されています。これらは、蔵王権現のお姿にかわって、役行者の前に現れ、本地堂に安置されています。また、他にも修行中に調伏した二匹の鬼、前鬼と後鬼を従えた役行者の像も安置されています。